

RSN

7月の電話相談内容まとまる

パチンコ依存の解決を支援するリカバリーサポート・ネットワーク(RSN)が、7月の電話相談内容のデータをまとめた。

7月の電話相談件数は124件。電話をかけた

人の割合は、本人が74件、家族・友人が41件。本人の男女比は男性が73%、女性が27%なのに対し、家族・友人の男女比は男性15%、女性85%と女性が圧倒的に多かった。問

題を持つ者が70代であるといった高齢者家族からの相談が増加傾向にあるという。「定年退職後の生活環境の変化が関係している」とRSNでは分析している。

電話相談につながった経路は依然として、ホーム内ポスターが圧倒的に多かった。